

平成28年度の重点課題

- 男子
「50m走」において、昨年は県平均値かつ全国平均値より低い学年はなかったが、今年度は2つの学年が該当している。
- 女子
「50m走」、「ボール投げ」において、6学年中4学年以上で県平均値かつ全国平均値を下回った。
- 共通
高学年の「握力」において、男女ともに県平均値かつ全国平均値を下回った。また、「長座体前屈」において、ほとんどの学年で県平均値かつ全国平均値を下回った。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「南小サーキット」を授業の冒頭で行った。サーキットトレーニングの全種目で最高レベルをクリアした児童には賞状を渡すとともに、学校掲示板で伝えることにより意欲の向上を図り、運動の日常化につなげた。
- 学年ごとに重点強化種目を設定し、その種目の能力向上につなげるための易しい運動を体育科の授業や家庭学習において取り組んだ。また、その成果を評価するために2学期末に重点強化種目の再測定を行い、その後の指導につなげた。
- 来年度以降に向け、「新体力テスト」「水泳」「なわとび」「持久走」の記録を6年間分記録できる、体育版の「あゆみ」を作成・配布し、次の学年に持ち上がることにより、児童の自己体力への関心や体力向上への意欲を高めるとともに、保護者への発信・啓発の手

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成28年度）・全国平均値（平成27年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシットラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシットラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.79	12.23	24.21	31.00	29.98	11.29	111.21	10.85	33.67	第1学年	9.73	10.94	22.16	28.96	22.55	12.08	109.47	6.33	31.71
第2学年	10.93	17.91	31.75	30.83	39.08	10.66	127.60	12.75	41.58	第2学年	9.65	17.82	32.77	30.35	25.52	11.18	117.70	7.93	40.63
第3学年	12.16	18.35	35.00	38.88	51.82	10.01	150.62	17.19	49.72	第3学年	11.28	16.98	35.97	34.88	37.69	10.65	138.08	8.33	46.91
第4学年	14.05	21.41	34.82	44.38	58.87	9.51	148.46	22.95	54.79	第4学年	13.44	20.52	36.48	39.03	42.77	9.94	141.73	12.89	54.27
第5学年	17.04	20.28	35.71	43.62	60.52	9.12	161.84	24.80	57.87	第5学年	15.94	18.86	37.97	41.56	53.03	9.47	153.91	13.64	58.53
第6学年	18.87	24.36	34.89	47.11	72.02	9.03	163.62	29.53	61.85	第6学年	18.95	21.83	38.51	45.15	57.43	9.28	150.85	16.00	62.42

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシットラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシットラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.79	12.23	24.21	31.00	29.98	11.29	111.21	10.85	33.67	第1学年	9.73	10.94	22.16	28.96	22.55	12.08	109.47	6.33	31.71
第2学年	10.93	17.91	31.75	30.83	39.08	10.66	127.60	12.75	41.58	第2学年	9.65	17.82	32.77	30.35	25.52	11.18	117.70	7.93	40.63
第3学年	12.16	18.35	35.00	38.88	51.82	10.01	150.62	17.19	49.72	第3学年	11.28	16.98	35.97	34.88	37.69	10.65	138.08	8.33	46.91
第4学年	14.05	21.41	34.82	44.38	58.87	9.51	148.46	22.95	54.79	第4学年	13.44	20.52	36.48	39.03	42.77	9.94	141.73	12.89	54.27
第5学年	17.04	20.28	35.71	43.62	60.52	9.12	161.84	24.80	57.87	第5学年	15.94	18.86	37.97	41.56	53.03	9.47	153.91	13.64	58.53
第6学年	18.87	24.36	34.89	47.11	72.02	9.03	163.62	29.53	61.85	第6学年	18.95	21.83	38.51	45.15	57.43	9.28	150.85	16.00	62.42

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子
「長座体前屈」において、昨年度に比べ県平均値かつ全国平均値より低い学年は減少したが、依然として3つの学年が該当している。
- 女子
「50m走」において、6学年中5学年が県平均値かつ全国平均値を下回った。
- 共通
「握力」において、ほとんどの学年で県平均値かつ全国平均値を下回った。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「南小サーキット」を授業の冒頭で行うことを引き続き徹底する。サーキットトレーニングの全種目で最高レベルをクリアした児童には賞状を渡すとともに、学校掲示板で伝えることにより意欲の向上を図り、運動の日常化を目指す。
- 学年ごとに重点強化種目を設定し、その種目の能力向上につなげるための易しい運動を体育科の授業や家庭学習において取り組む。また、その成果を評価するために3学期に重点強化種目の再測定を行い、その後の指導につなげる
- 体育版の「あゆみ」を活用して、児童自身に課題や目標を立てさせることにより、体力への関心や体力向上への意欲を高めるとともに、保護者への発信・啓発の手立てとする。

平成30年度の目標値

- 今年度の各学年の重点強化種目を、県平均値または全国平均値以上にする。
- 県平均値かつ全国平均値を上回る種目を80種目以上にする。（今年度64種目）